

経営発達支援計画の概要

実施者名 (法人番号)	大和商工会 (法人番号 1250005005852)
実施期間	平成 31 年 4 月 1 日～平成 36 年 3 月 31 日
目標	<p>当地域は、稲作と光市内や周南工業地帯のベッドタウンの農住の町である。人口当たりの商工業者数が少なく、その減少も近年顕著であり、地域経済活動の低下が懸念されている。</p> <p>そのため、当会では中長期的な振興のあり方を以下の二点に設定する。</p> <p><b>(1) 小規模事業者の収益力向上により事業の継続を図る。</b> 住民所得が県内でも高い地域であることを機会に、まずは地元の潜在消費を喚起できる商品サービスのレベルを目指す。</p> <p><b>(2) 地域の小規模事業者の新陳代謝をはかりつつ、その減少を食い止める。</b> 円滑で着実な事業承継や第二創業を支援。廃業予定者には創業希望者とのマッチングや M&amp;A を検討。商店街の不足業種誘致や農業者を 6 次産業化により商工業者へ育成する。本計画期間では、以下の目標や実施方針を設定する。</p> <p><b>&lt;目標 1&gt;事業計画策定企業の付加価値額の増加率を年 3% とする。</b> 経営革新計画の認定を視野に入れて事業計画策定を支援する。</p> <p><b>&lt;目標 2&gt;本計画期間終了時の小規模事業者数を現状の 5% 減の 131 件以上に維持する。</b> 早めの事業承継を支援する。創業者には開業後 5 年間を目途に継続的に重点支援する。</p>
事業内容	<p><b>I. 経営発達支援事業の内容</b></p> <p><b>【地域の経済動向調査に関すること】</b> 山口県商工会地域中小企業景況調査及び光市中小企業景況調査を実施する。また、他の公的機関の調査等も活用し、これらの結果を商工会報や商工会 HP で提供する。</p> <p><b>【経営状態の分析に関すること】</b> 小規模事業者の内部経営資源や外部経営環境を「経営分析／戦略策定シート」の左半分を使って「見える化」し、経営者自らの戦略策定を支援する。</p> <p><b>【事業計画策定支援に関すること】</b> 「経営分析／戦略策定シート」の右半分を用いて、「経営戦略→課題抽出→課題解決策」のプロセスを経営者に寄り添い支援する。全体を「見える化」することにより、各種事業計画の策定支援を行う。</p> <p><b>【事業計画策定後の実施支援に関すること】</b> 事業計画策定後、商工会職員が 3 か月に一度の目安で実訪し、ヒアリングやアフターフォローを行い、小規模事業者に PDCA サイクルを根付かせる。</p> <p><b>【需要動向調査に関すること】</b> ①顧客アンケート、②商圈分析、③外部資料による調査、の三つを基本セットで実施し、「売れる商品の仮説づくり」の支援を行う。</p> <p><b>【新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・BtoC 事業者には、当会 HP への掲載、地元メディア等へのプレスリリース、地元販売イベントへの出展を支援する。</li> <li>・BtoB 事業者には、県内の商談会や展示会への参加を支援、「売れる商品の仮説の検証」など、出店効果による事後の売上増加を支援する。</li> <li>・個社の HP 構築を CMS (Contents Management System) 等を活用して推進する。HP の企画から構築・更新後の効果測定から実店舗との連携まで一貫して支援する。</li> </ul> <p><b>II. 地域経済の活性化に資する取組</b> 小規模事業者の PR やにぎわい創出を目的として、「岩田駅前ワイワイまつり」を継続実施する。また、地域の小規模事業者や関係機関を対象とした「事業者交流会」（仮称）を開催し、地域課題の共有による問題解決や異業種交流による新事業の創出等に資する。</p>
連絡先	<p>大和商工会 〒743-0103 山口県光市岩田 2356-1 TEL : 0820-48-2705 FAX: 0820-48-2781 Mail: <a href="mailto:yamatochou@yamaguchi-shokokai.or.jp">yamatochou@yamaguchi-shokokai.or.jp</a> 担当者 中本</p>